

# TOTO

TOTO株式会社

【修理を依頼する前に「故障かな？」(30～31ページ)をご確認ください。】

修理・取扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒		印
販売店		電話	—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは



TOTO(株)お客様相談室へ  
 TEL ☎ 0120-03-1010  
 FAX ☎ 0120-09-1010  
 受付時間：平日 9:00-18:00  
 土・日・祝日 10:00-18:00  
 (夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は



TOTOメンテナンス(株)  
 修理受付センターへ  
 TEL ☎ 0120-1010-05  
 FAX ☎ 0120-1010-02  
 受付：年中無休  
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00-20:00  
 上記以外の地区 9:00-20:00  
 訪問修理：年中無休(一部地域を除く)  
 営業時間：9:00-18:00

補修部品のご購入は



TOTOメンテナンス(株)  
 TOTOパーツセンターへ  
 TEL ☎ 0120-8282-55  
 FAX ☎ 0120-8272-99  
 受付時間：平日 9:00-18:00  
 土・日・祝日 10:00-18:00  
 (夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

# TOTO

取扱説明書 保証書付

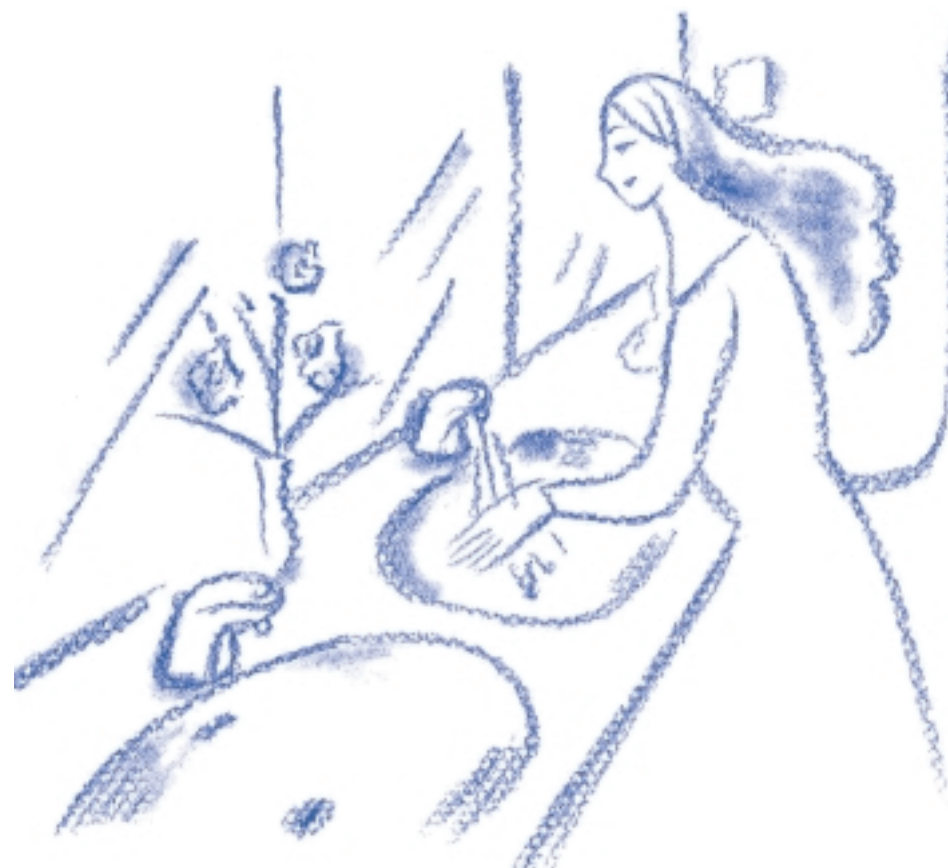
小型電気温水器

湯ぽっとREW-D・Eシリーズ

REW06型、REW12型、REW25型

工事店様へのお願い 保証書に、貴店名  
 ならびにお取付日をご記入のうえ、お客様に必ず  
 お渡しください。また定期的に交換が必要な  
 部品があることをお客様に必ずお伝えください。

定期点検情報掲載



- このたびは、TOTO湯ぽっとREWシリーズをお求めいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようになしてください。

## お使いになる前に

安全上の注意	1
各部のなまえ	6
操作部	7
ご確認ください	8
タンクへの給水	8
タンクを満水にした後に確認してください	9

## 使いかた

湯の沸かしかた	10
湯の出しかた	11
タイマー運転のしかた（タイマー付き機種のみ）	12
タイマー設定（番号1）のしかた	13
タイマー設定の変更のしかた	15
タイマー設定の消去のしかた	16
タイマー運転の設定例	17
タイマー設定内容の確認のしかた	19
手動運転のしかた（タイマー付き機種のみ）	20

## お手入れについて

各部のお手入れ	21
逃し弁の作動確認	22
止水栓フィルターのお手入れ	23
タンク内のお手入れ	24
減圧弁フィルターのお手入れ	27
凍結による破損予防について	28
停電後の対応について（タイマー付き機種のみ）	29



## 故障かな？

修理を依頼されるまえに	30
つぎのような場合は故障ではありません	31
アフターサービス	31
●保証について	31
●部品の交換について	31
●減圧弁・逃し弁の定期交換について	32
●補修用性能部品の供給期間	32
●修理を依頼されるときは	32
●修理料金のしくみについて	32
仕様	33
保証書	37

## 安全上の注意

### 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう必ず保管してください。転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。内容を確認してから本文をお読みください。







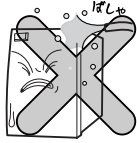



表 示	意 味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



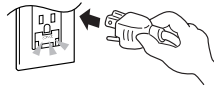


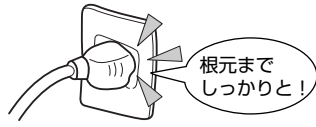

絵表示については、つぎのような意味があります。

表 示	意 味
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。
	必ずアース線を接続してください。
	電源プラグをコンセントから抜いてください。
	浴室・シャワー室など水場では使用しないでください。
	接触しないでください。
	ぬれた手でさわらないでください。




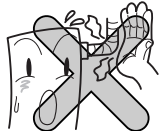





# お使いになる前に

 <b>警告</b>	
 分解禁止	<p>修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない (感電や火災などの原因になります。)</p> 
 水場での使用禁止	<p>水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには設置しない (感電や故障の原因になります。)</p> 
 禁止	<p>機器本体に水をかけない (感電や火災などの原因になります。)</p> 
	<p>コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わない (火災の原因になります。)</p> 
	<p>指定する電源以外では使用しない (火災の原因になります。)</p>
	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない (たこ足配線などで定格を超えると、発火による火災の原因になります。)</p>
	<p>電源コードの加工(切断、継ぎ足し)を行わない (感電、火災の原因になります。)</p>
	<p>電源コードをたばねたまま使わない (火災の原因になります。)</p>
 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない	<p>(感電の原因になります。)</p> 

 <b>警告</b>	
 アース接続	<p>アース(D種接地)工事がされていることを確認する (アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。)</p>  <p>取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または、販売店に依頼して取り付けてください。</p>
 必ず実行	<p>使用する電源、消費電力を本体の銘板で確認し、必ずこれに適した配線をする (火災の原因になります。)</p>
	<p>漏電遮断器を取り付ける (感電や火災の原因になります。)</p>
	<p>電源プラグの刃などについたホコリは1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む。 (電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。)</p>  <p>電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。</p>
	<p>電源プラグを抜く時は、必ずプラグ本体をもって引き抜く (コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで確実に差し込む (火災の原因になります。)</p> 
 電源プラグ	<p>コードを曲げたり、重いものをのせるなど乱暴に扱わない (火災、感電の原因になります。)</p>
	<p>お手入れの時には、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電の原因になります。)</p>

# お使いになる前に

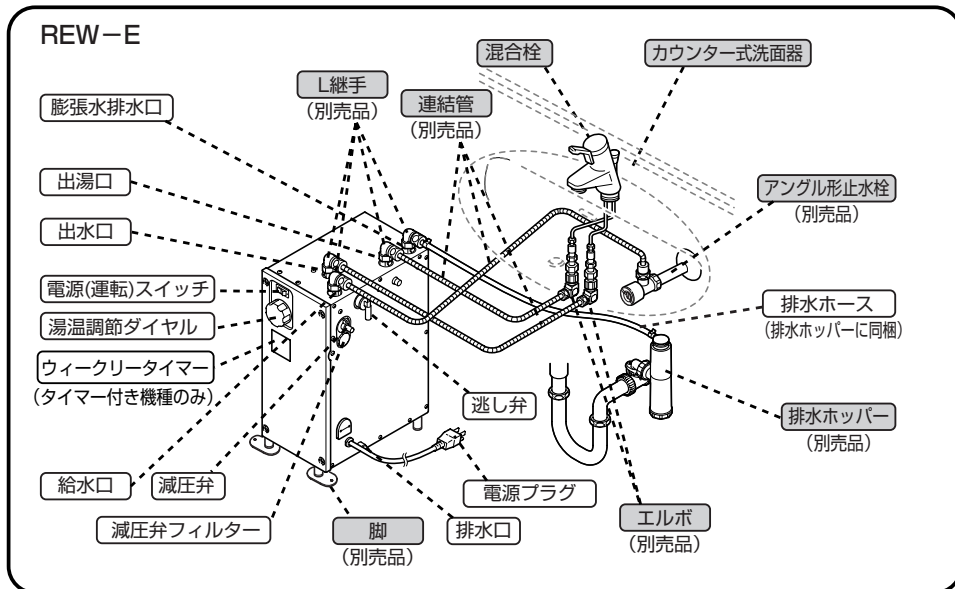
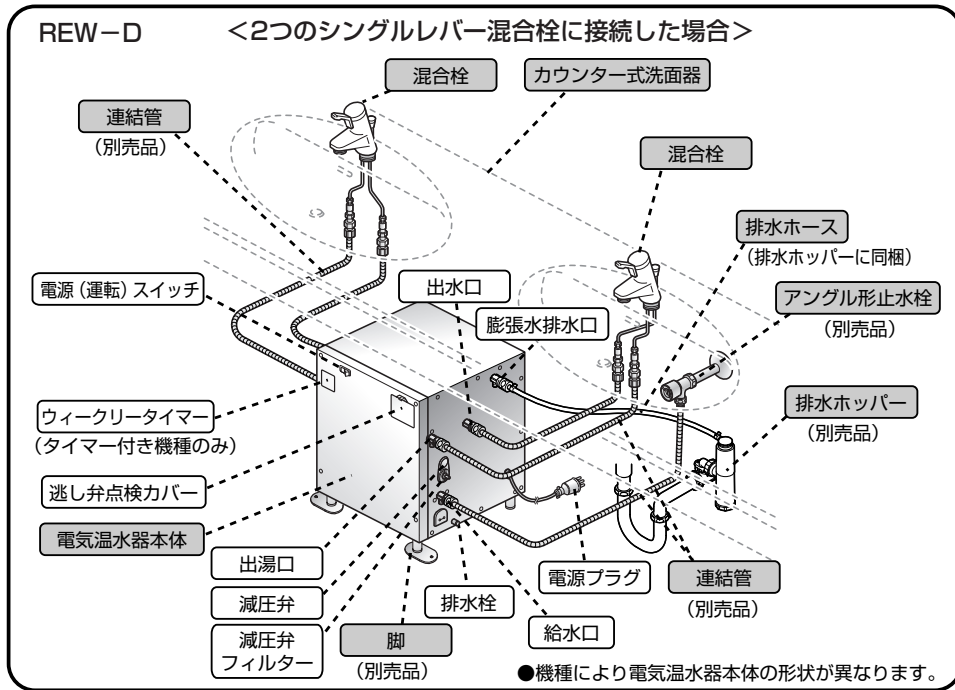
<b>⚠ 注意</b>	
<b>禁止</b>	<p>タンク内に水がない時は、電源スイッチを入れない (空焚きとなり故障・事故の原因になります。) 必ず8ページの【タンクへ水を入れる】の作業を行って から電源スイッチを入れてください。</p> 
	<p>湯は、飲料用に用いない (下痢・腹痛などをおこす場合があります。)</p> 
	<p>連結管、接続配管やコードなどに無理な力や 衝撃を加えない (水漏れ・漏電の原因になります。)</p> 
	<p>水道水以外は使用しない (井戸水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。)</p>
	<p>製品に強い力や衝撃を与えない (故障や水漏れの原因になります。)</p> 
<b>接触禁止</b>	<p>排水時に熱湯が出るおそれがあるので湯に触れない また、連結管も高温になるので触らない (やけどをするおそれがあります。)</p> 
	<p>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く (安全のために電源プラグを抜いておいてください。)</p> 
<b>プラグを抜く</b>	<p>雷が発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜く (故障の原因になります。)</p> 

<b>⚠ 注意</b>	
<b>必ず実行</b>	<p>凍結のおそれがある場合は、電源プラグをコンセントから抜いて タンク内の湯を抜く (P28参照) (凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。) 凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。</p> 
	<p>湯を出しはじめる時は、必ず水を出しながら湯を出す (湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。) ●2ハンドル混合水栓の場合は、まず水側を開けた後に、湯側を開けて温度を 調節してください。また、使用後は必ず湯側から閉めてください。(水側を 先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。) ●シングルレバー混合栓の場合は、レバーを一旦水側に回してから、水を出し、 その後レバーを湯側に回して、温度を調節してください。 ●自動水栓の場合は、温度調節ハンドルを一旦水(C)側にして水を出し、その後 ハンドルを湯(H)側に回し、温度を調節してください。(温調ダイヤル付き 機種のみ)</p>
	<p>月に1回、逃し弁の点検を行う (P22参照) (逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。)</p>
	<p>月に1回、止水栓、減圧弁のフィルターの点検・清掃を行う (P23・27参照) (フィルターが詰まると、湯の量が減少したり機器の故障の原因になります。)</p>
	<p>減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、必ず定期的に交換する (P32参照) (劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることが あります。)</p>
	<p>タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめて から行う (やけどのおそれがあります。)</p>
	<p>1日に1回配管の周り (キャビネット内、点検口内を含む) を見て水漏れがないか確認する (部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、 家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。)</p> 



# お使いになる前に

## 各部のなまえ

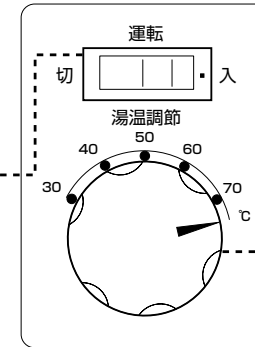


## 操作部

- 電源(運転)スイッチ
- 湯温調節ダイヤル

### 電源(運転)スイッチ

電源の入/切を行います。ヒータ通電中のみランプが点灯します。



### 湯温調節ダイヤル

湯温調節ダイヤルがある機種とない機種があります。ダイヤルの有無により、機能が異なります。(P10参照)

- ウィークリータイマー

<ウィークリータイマー付き機種のみ>

### 現在曜日表示

現在の曜日を表示します。

### 曜日・時刻設定表示

現在曜日・現在時刻を設定するときに表示します。

### タイマー設定表示

タイマー動作時刻を設定するときに表示します。

### 「確定」スイッチ

設定モード中のデータを確定させるときに使用します。

### 「モード」スイッチ

現在時刻、タイマー設定時刻を設定、変更するときに使用します。

### 「曜日」スイッチ

現在の曜日とタイマー運行を行う曜日を設定するときに使用します。

### 運転曜日表示

運転曜日を表示します。表示なし：運転休止日

### プログラム番号表示

タイマー運行の設定、変更するときにプログラム番号を表示します。



### 「時間▲▼」スイッチ

設定モード中に時刻を進める、または戻すときに使用します。

### 「取消」スイッチ

タイマー設定内容を取消するときに使用します。

### 「呼出」スイッチ

タイマー設定内容を確認するときに使用します。

### 「一時入/切」スイッチ

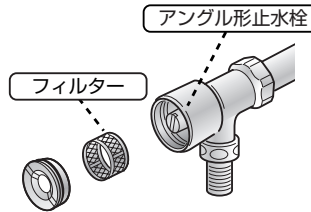
手動運転(タイマーを使わない場合)を行うときに使用します。

# お使いになる前に

## ご確認ください

### ●フィルター付きの止水栓が取り付けられていますか？

※フィルター付きの止水栓が取り付けられていない場合は、お取付店、お取扱店又は、TOTOメンテナンス（株）0120-1010-05（フリーダイヤル）にご連絡ください。

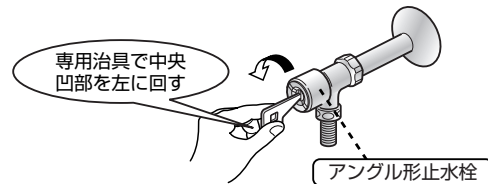


## タンクへの給水

### ●つぎの手順でタンクへ水を入れてください。

湯温調節ダイヤル付き機種の場合

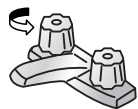
#### 1 止水栓を開けてください。



- 2
- ・2ハンドル混合栓の場合は、給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。
  - ・シングルレバー混合栓の場合は、レバーを湯側いっぱいにしてください。
  - ・自動水栓の場合は、温調ハンドルを湯(H)側いっぱいにし、スパウトのセンサー部に手を近づけセンサーを作動させてください。

2ハンドル混合栓の場合

湯側を全開にする



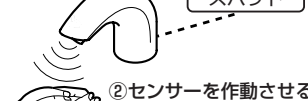
シングルレバー混合栓の場合

湯側にする



自動水栓の場合

①湯(H)側にする



#### 3 水栓より水が出はじめると、タンクは満水です。

※配管やタンク内の汚れを取り除くため、5～6分程度流してください。



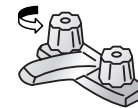
湯温調節ダイヤルなし機種の場合

#### 1 止水栓を開けてください。（前ページ参照）

- 2
- ・2ハンドル混合栓の場合は、給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。
  - ・シングルレバー混合栓の場合は、レバーを湯側いっぱいにしてください。
  - ・自動水栓の場合は、スパウトのセンサー部に手を近づけセンサーを作動させてください。

2ハンドル混合栓の場合

湯側を全開にする



シングルレバー混合栓の場合

湯側にする

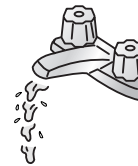


自動水栓の場合

スパウト



#### 3 タンクが満水になるまでは、上記混合栓や自動水栓より断続的に水が出ます。



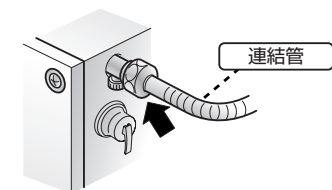
#### 4 水の出方が安定してくるとタンクは満水です。

※配管やタンク内の汚れを取り除くため、5～6分程度流してください。

※タンク満水後、水栓を閉めた際、排水ホッパーから水がいつまでも出る場合は工事中、減圧弁に異物がかみ込んだことが考えられます。このようなときは、お取付店、お取扱店又はTOTOメンテナンス（株）にご連絡ください。

## タンクを満水にした後に確認してください

連結管接続部などからの水漏れはありませんか？  
（給湯ハンドルを止めてから確認してください。）



## 湯の沸かしかた

1 タイマーで運転曜日と時間帯を設定してください。(タイマー付き機種のみ)

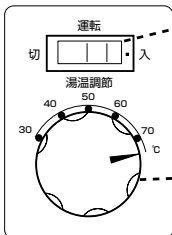
●タイマーの初期設定は次のようになっています。

運転曜日：月曜日～土曜日  
運転時間：6：30～18：30

※タイマーの設定を変更する場合はP12～15の「タイマー運転のしかた」をご参照ください。

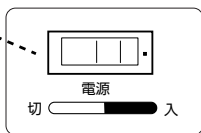
2 (湯温調節ダイヤル付き機種の場合)

湯温調節ダイヤルで沸かし上げ湯温を設定してください。



電源(運転)スイッチ

電源の入/切を行います。ヒータ通電中のみランプが点灯します。



湯温調節ダイヤル

約30℃～75℃の範囲で湯温の調節ができます。ダイヤルを回して、湯温を調節してください。

(湯温調節ダイヤルなし機種の場合)

※沸かし上げ湯温は、約80℃固定です。

●機器本体に内蔵された混合バルブにて沸かし上げた湯と水を混合させ、適温で出湯します。

●沸かし上げた湯温のまま出湯します。

3 電気温水器本体の電源(運転)スイッチを「入」にしてください。

(タイマーが運転時間帯の場合及び手動運転中であればランプが点灯し、沸かし上げを開始します。)



タンク内に水がない時は、電源スイッチを入れない(空焚きとなり故障・事故の原因になります。)必ず8ページの【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから運転スイッチを入れてください。



4 沸き上がると自動的に通電が止まり、湯が使える状態になります。

※湯が沸き上がるとランプは、消灯します。  
※湯温が下がると再びヒータに通電され、電源(運転)スイッチのランプが再点灯します。



湯は、飲料用に用いない(下痢・腹痛などをおこす場合があります。)



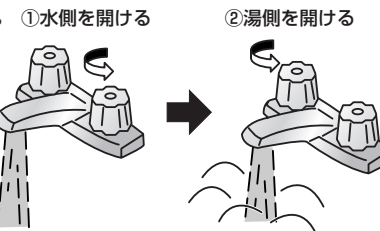
## 湯の出しかた



湯を出し始める時は、必ず水を出しながら湯を出す(湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。)

2ハンドル混合栓の場合

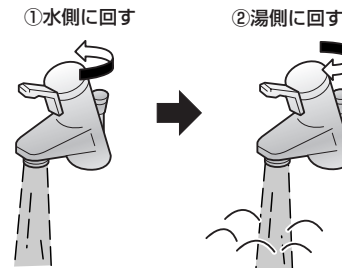
2ハンドル混合栓の場合、まず水側を開けた後に、湯側を開けて温度を調整してください。



使用後は必ず湯側から閉める(水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。)

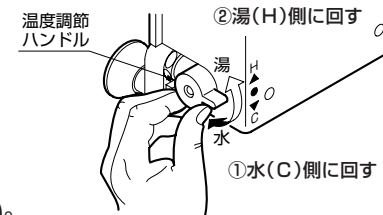
シングルレバー混合栓の場合

シングルレバー混合栓の場合は、温度調節レバーを水側にして、吐水しながら湯側にレバーを回し、温度を調整してください。



自動水栓の場合

自動水栓の場合は、温度調節ハンドルを水(C)側に立て、吐水しながら、湯(H)側にハンドルを回し、温度を調節してください。



※湯温調節ダイヤルがないタイプの場合、上記操作は不要です。  
※詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

## タイマー運転のしかた (タイマー付き機種のみ)

タイマー運転は、湯を沸かす日 (曜日) と時間を設定でき、ご希望の日 (曜日)、時間に自動的に湯を沸かすことができます。

### 現在曜日を設定する

- 1 「モード」スイッチを2秒間押し、「時刻設定」表示に切替える。  
※曜日が点滅します。
- 2 「曜日」スイッチを押し、曜日を  
選択する。  
例) 月曜日の場合は、月 を押します。
- 3 「確定」スイッチを押す。  
※曜日が確定し、時刻が点滅します。



### 現在時刻を設定する

- 4 時間「▲」「▼」で現在時刻に合わせる。  
※分の繰上げ、繰下げによる設定で、1分  
毎に時間が変わります。  
スイッチを押し続けると30分毎にアップ  
ダウンができます。



### 現在曜日、現在時刻の設定を終了する

- 5 「確定」スイッチを押す。  
※時刻が確定し、運転表示に戻ります。

### タイマー使用上の注意

- 現在曜日、現在時刻の設定変更後は必ず「確定」スイッチを押して設定を確定させてください。
- 設定中に1分間スイッチ操作がないと運転表示に戻ります。
- 途中で設定を抜けるときは「モード」スイッチを2回押ししてください。
- 時計は24時間表示です。



## タイマー設定 (番号1) のしかた

- タイマー運転で動作する時間帯を最大8つ (番号1~8) まで設定できます。
- 番号1の初期設定は、入: 月曜日~土曜日 6:30 切: 月曜日~土曜日 18:30 になっています。
- 動作時刻が設定されていないと ---:--- が表示されます。
- 曜日をまたがったり、曜日別の動作時間設定も可能です。

### 運転開始 (タイマー 入) 時刻を設定する

- 1 「モード」スイッチを2秒間押し、「時刻設定」モードにし、もう一度「モード」  
スイッチを押す。  
※「タイマ設定」「番号1」「入」が表示され  
「曜日●」が点滅します。
- 2 「入」にした「曜日」スイッチを押す。  
※押された曜日●が点滅します。  
ただし、点滅している曜日を押すと選択が  
解除されます。  
例) すでに月~土●が点滅している時に月を  
押すと、月●の点滅が消え、解除されま  
す。
- 3 「確定」スイッチを押す。  
※「曜日●」が点灯し、「入」時刻が点滅し  
ます。



- 4 時間「▲」「▼」で設定したい時刻に  
合わせる。  
※分の繰上げ、繰下げによる設定で、1分毎に  
時間が変わります。  
スイッチを押し続けると30分毎にアップ  
ダウンができます。
- 5 「確定」スイッチを押す。  
※「切曜日●」が点滅します。



次ページへつづく ➡



## タイマー設定（番号1）のしかた

### 運転終了(タイマー切)時刻を設定する

- 6** 『切』にしたい『曜日』スイッチを押す。  
 ※押された曜日●が点滅します。  
 ただし、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。  
 例)すでに月～土●が点滅している時に月を押すと、月●の点滅が消え、解除されます。

- 7** 『確定』スイッチを押す。  
 ※『曜日●』が点灯し、『切』時刻が点滅します。

- 8** 時間『▲』、『▼』で設定したい時刻に合わせる。  
 ※分の繰上げ、繰下げによる設定で、1分毎に時間が変わります。  
 スイッチを押しつづけると30分毎にアップダウンができます。

- 9** 『確定』スイッチを押す。  
 ※『切』時刻が確定し、番号1が確定します。  
 番号2の『入』曜日設定に移行します。



更にタイマー設定を行う場合は **2**～**9** の手順で設定してください。番号8まで設定できます。

### タイマー設定を終了する

- 10** 『モード』スイッチを押す。  
 ※タイマー設定を終了し、運転表示に戻ります。



## タイマー設定の変更のしかた

### タイマー入切曜日、時刻を変更する

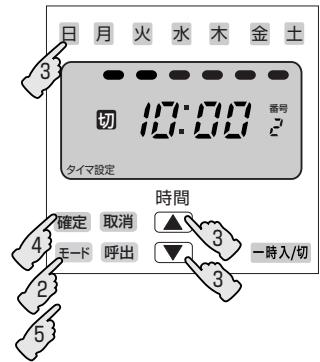
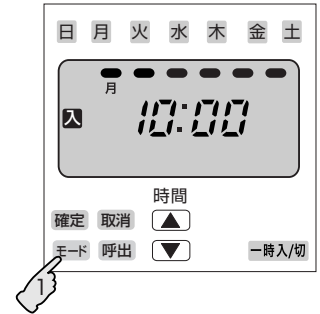
- 1** 『モード』スイッチを2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。  
 ※『タイマー設定』『番号1』『入』が表示され『曜日●』が点滅します。
- 2** 設定変更したい番号、入/切曜日、時刻まで『確定』スイッチを押し、進める。  
 例)番号1の切曜日を変更する場合は2回押す。

- 3** 曜日の場合は『曜日』スイッチ、時刻の場合は時間『▲』『▼』スイッチで設定したい曜日、時刻に変更します。  
 (設定方法は『タイマー設定（番号1）のしかた』と同じです。

- 4** 次の番号の入曜日設定になるまで『確定』スイッチを押す。  
 例)番号1の切曜日を変更する場合は2回押すと番号2の入曜日設定になります。

### タイマー設定の変更を終了する

- 5** 『モード』スイッチを押す。  
 ※タイマー設定を終了し、通常運転に戻ります。



## タイマー設定の消去のしかた

### タイマー入切曜日、時刻を消去する

- 1 『モード』スイッチを2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。

※「タイマ設定」「番号1」「入」が表示され「曜日●」が点滅します。

- 2 消去したい番号の「入曜日設定」まで『確定』スイッチを押し、進める。

例) 番号2を消去する場合は4回押す。



- 3 『取消』スイッチを押す。

※「入」曜日●が点滅し、時刻表示が---:---になります。

- 4 『確定』スイッチを押す。

※取消を確定し、次の番号の「入曜日設定」に移行します。



### タイマー設定の消去を終了する

- 5 『モード』スイッチを押す。

※タイマー設定を終了し、通常運転に戻ります。

## タイマー運転の設定例

### 例1：月曜日～土曜日 6：30～18：30入の場合

タイマー入 月～土を選択、6：30      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 月～土を選択、18：30

#### ●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入		■	■	■	■	■	■
切	■	■	■	■	■	■	■

#### ●運転表示



### 例2：月曜日、水曜日、土曜日 6：30～18：30入の場合

タイマー入 月、水、土を選択、6：30      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 月、水、土を選択、18：30

#### ●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入		■		■			■
切	■	■	■	■	■	■	■

#### ●運転表示



### 例3：月曜日～土曜日 18：30～6：30入の場合（最後は日曜日の6：30）

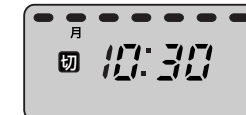
タイマー入 月～土を選択、18：30      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 火～日を選択、6：30

#### ●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入	■	■	■	■	■	■	■
切	■	■	■	■	■	■	■

#### ●運転表示



## タイマー運転の設定例

例4：月曜日の6：30～18：30のみ切で後は入の場合

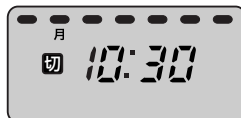
タイマー入 月を選択、18：30      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 月を選択、6：30

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転中の表示例



例5：月曜日6：30～金曜日18：30が入の場合

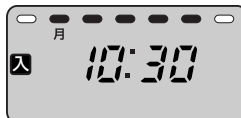
タイマー入 月を選択、6：30      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 金を選択、18：30

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転中の表示例



例6：月曜日6：30～水曜日18：30、金曜日6：30～土曜日18：30が入で後は切の場合

タイマ番号1      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー入 月を選択、6：30

タイマー切 水を選択、18：30

タイマ番号2

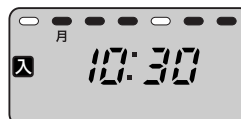
タイマー入 金を選択、6：30      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 土を選択、18：30

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転中の表示例



## タイマー運転の設定例

例7：連続運転する場合

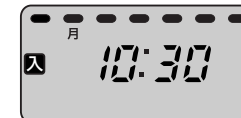
タイマー入 日を選択、0：00      日 月 火 水 木 金 土      日 月 火 水 木 金 土

タイマー切 土を選択、23：59

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転中の表示例



土曜日の23：59～日曜日の0：00までの1分間は切になります。

その他

- ・現在時刻を設定しなおした場合、設定された現在時間がタイマー運転の入時間帯にある場合は入動作を行い、切時間帯にある場合は切動作を行います。
- ・タイマー設定を行った場合、現在時刻が設定されたタイマー時間の入時間帯にある場合は入動作を行い、切時間帯にある場合は切動作を行います。

## タイマー設定内容の確認のしかた

タイマー内容の呼出をする



『呼出』スイッチを押す。

- ※タイマー設定の番号1入の内容が表示されます。
- ※『呼出』スイッチを押していくと順番に番号1切、番号2入・・・が表示されます。
- ※設定がない番号は表示されません。

※運転表示に戻す場合は、『呼出』スイッチを2秒間押してください。



## 手動運転のしかた(タイマー付き機種のみ)

手動運転は、一時的に運転開始または運転停止ができます。

タイマー運転『切』のとき一時的に運転を開始する

1 『一時入/切』スイッチを押し、  
『入』の表示に切替える。  
もう一度押しと、『切』になります。



タイマー運転『入』のとき一時的に運転を停止する

1 『一時入/切』スイッチを押し、  
『切』の表示に切替える。  
もう一度押しと、『入』になります。

### 手動運転時の注意

- 『一時入/切』スイッチで一時的に運転/停止した場合、タイマーの設定曜日、時刻になると自動的にタイマー運転に切り替わります。
- 連続運転する場合はタイマーの設定変更を行ってください。(タイマー運転の設定例7参照)



## 各部のお手入れ

汚れがひどいときなど

### 電気温水器本体のお手入れ

通常は、乾いた布でふいてください。  
汚れがひどいときは、適量にうすめた家庭用中性洗剤をふくませた布でふきとってください。  
「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。

⊘ 機器本体に水をかけない  
(感電や火災の原因になります。)

1回/日

### 水漏れ確認

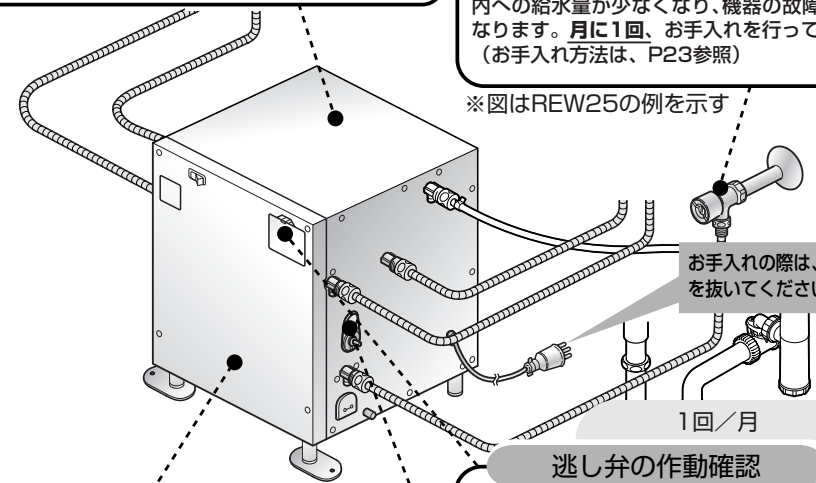
ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。  
水漏れなどが確認された場合は、お取付工事店または、TOTOメンテナンス(株) TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02までご連絡ください。

1回/月

### 止水栓フィルターのお手入れ

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。**月に1回**、お手入れを行ってください。(お手入れ方法は、P23参照)

※図はREW25の例を示す



1回/月

### 逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。**月に1回**、逃し弁の作動確認を行ってください。(P22参照)

1回/3ヶ月

### タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。**3ヶ月に1回**、タンク内の水を抜き、タンク満水、水抜きを2・3回くり返して清掃してください。(お手入れ方法は、P24~26参照)

1回/月

### 減圧弁フィルターのお手入れ

ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。**月に1回**、お手入れを行ってください。(お手入れ方法は、P27参照)

※ライニング内に設置されている場合は点検口を開けて、お手入れを行ってください。

# お手入れについて

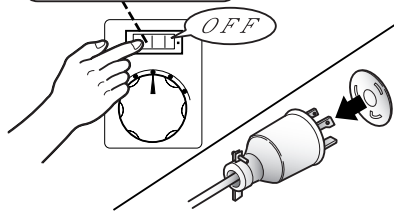
## 逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損することがあります。  
月に1回、逃し弁の作動確認を行ってください。

### ●●● 確認手順 ●●●

- 1 電源（運転）スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。

電源（運転）スイッチ

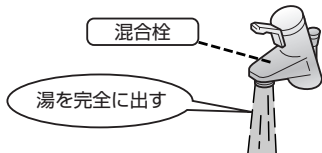


- 2 混合栓の水側および湯側を開け、タンク内の湯を完全に出してください。



湯を出しはじめる時は、必ず水を出しながら湯を出す  
湯だけを出すや熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

混合栓



湯を完全に出す

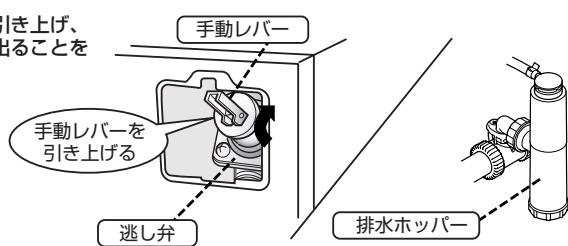
- 3 電気温水器本体の逃し弁点検カバーを外してください。

（温調ダイヤル付きのREW06型には点検カバーはなく、本体側面に逃し弁が露出しています。）



逃し弁点検カバー

- 4 逃し弁の手動レバーを引き上げ、排水ホッパーから水が出ることを確認してください。



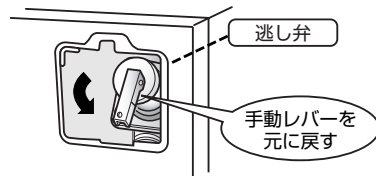
手動レバー

手動レバーを引き上げる

逃し弁

排水ホッパー

- 5 手動レバーを元に戻してください。  
※水は止まります。



逃し弁

手動レバーを元に戻す

- 6 逃し弁点検カバーを取り付けてください。

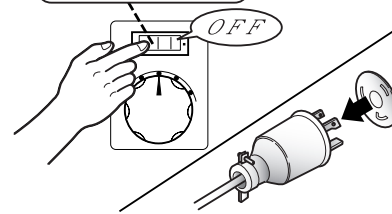
## 止水栓フィルターのお手入れ

止水栓フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。  
月に1回、つぎの手順でフィルターの掃除を行ってください。

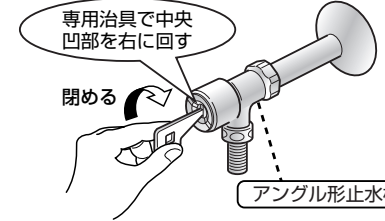
### ●●● 清掃手順 ●●●

- 1 電源（運転）スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。

電源（運転）スイッチ



- 2 止水栓を閉めてください。

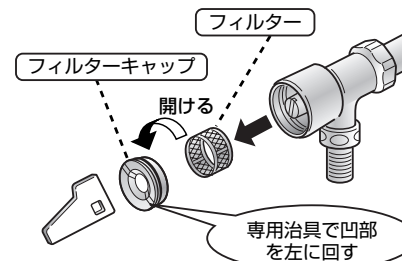


専用治具で中央凹部を右に回す

閉める

アングル形止水栓

- 3 フィルターキャップを外し、フィルターを取り外してください。



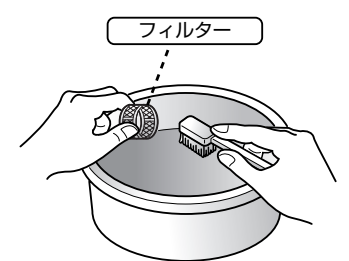
フィルター

フィルターキャップ

開ける

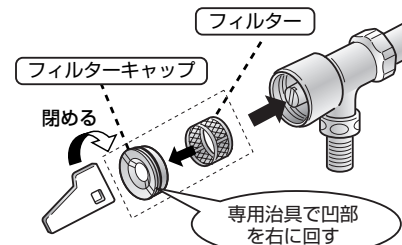
専用治具で凹部を左に回す

- 4 フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除いてください。



フィルター

- 5 フィルターをフィルターキャップに差し込み、フィルターキャップを止水栓に取り付けてください。



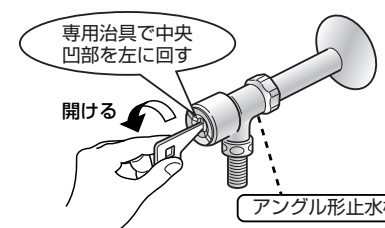
フィルター

フィルターキャップ

閉める

専用治具で凹部を右に回す

- 6 止水栓を開け、水漏れのないことを確認してください。



専用治具で中央凹部を左に回す

開ける

アングル形止水栓



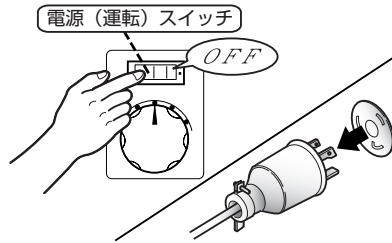
# お手入れについて

## タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。3ヶ月に1回、タンクの水を抜き、水がきれいになるまで給水、排水をくり返して清掃してください。

### ●●● 水抜き・清掃手順 ●●●

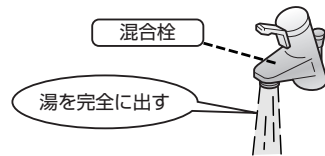
- 1 電源（運転）スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。



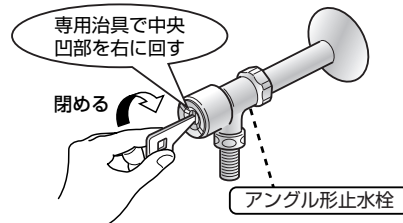
- 2 混合栓の水側および湯側を開け、タンク内の湯を完全に排出してください。



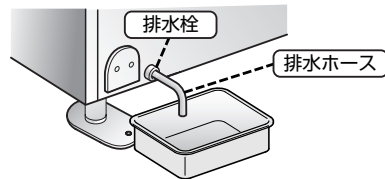
湯を出しはじめる時は、必ず水を出しながら湯を出す  
 [湯だけを出すると熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。]



- 3 止水栓を閉めてください。



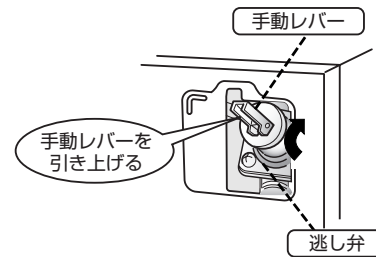
- 4 電気温水器本体の排水栓に付属の排水ホースを取り付け、排水栓を開けてタンク内の水を抜いてください。  
 (排水栓は全開にしても本体から抜けません。)



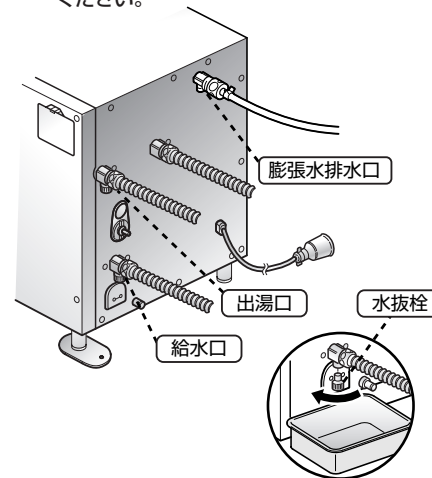
※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

### REW-Dの場合

- 5 逃し弁点検口カバーを取外し、逃し弁の手動レバーを引き上げてください。



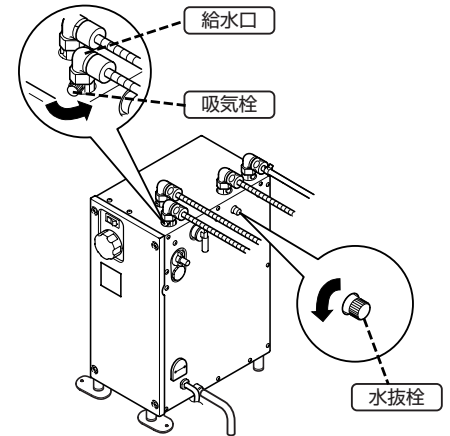
- 6 出湯口、給水口及び膨張水排水口の水抜栓を開け、連結管内の水を抜いてください。



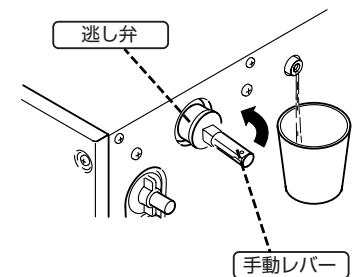
※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

### REW-Eの場合

- 5 給水口の吸気栓、および本体側面の水抜栓を取り外してください。



- 6 水抜栓の下をコップで受けてから逃し弁の手動レバーを引き上げてください。水抜栓より少量の水が出ます。  
**必ず、コップなどで受けてください。**

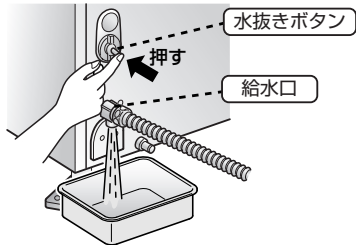


# お手入れについて

## タンク内のお手入れ

### REW-Dの場合

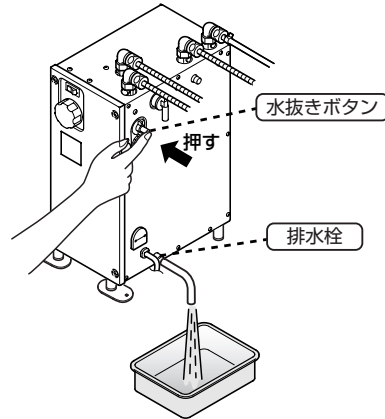
- 7 減圧弁の水抜きボタンを押し、配管および減圧弁内の水を給水口の水抜きより抜いてください。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

### REW-Eの場合

- 7 減圧弁の水抜きボタンを押し、減圧弁内の水を排水栓より抜いてください。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

- 8 排水の水がきれいになるまで、給水・排水をくり返してください。

- 9 タンク内の清掃が終わりましたら、出湯口、給水口の吸気栓・水抜きおよび排水栓を閉めてください。

- 10 止水栓を開けてタンクに水を入れてください。(P8またはP9参照) フィルターキャップ、水抜き付近から水漏れがないことを確認してください。

- 11 電源(運転)スイッチを「入」にしてください。

## 減圧弁フィルターのお手入れ

ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、機器の故障の原因になります。月に1回、お手入れを行ってください。

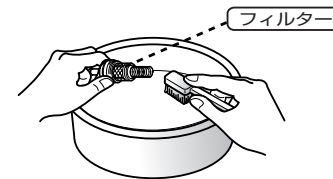
### ●●● 水抜き・清掃手順 ●●●

- 1 P24~26タンク内のお手入れの1~7の手順で、タンクおよび配管内の水を抜いてください。

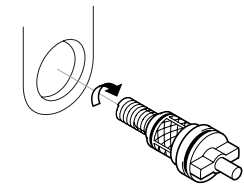
- 2 フィルターキャップを左に回し、減圧弁フィルターを取り外してください。



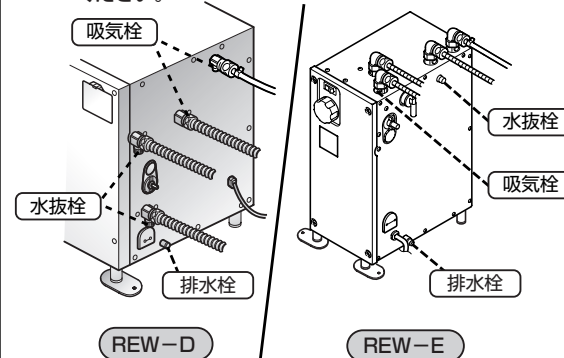
- 3 フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除いてください。



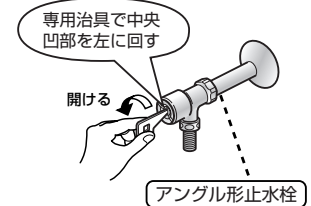
- 4 清掃後、フィルターを取り付けてください。



- 5 すべての水抜き栓、吸気栓および排水栓を閉めてください。



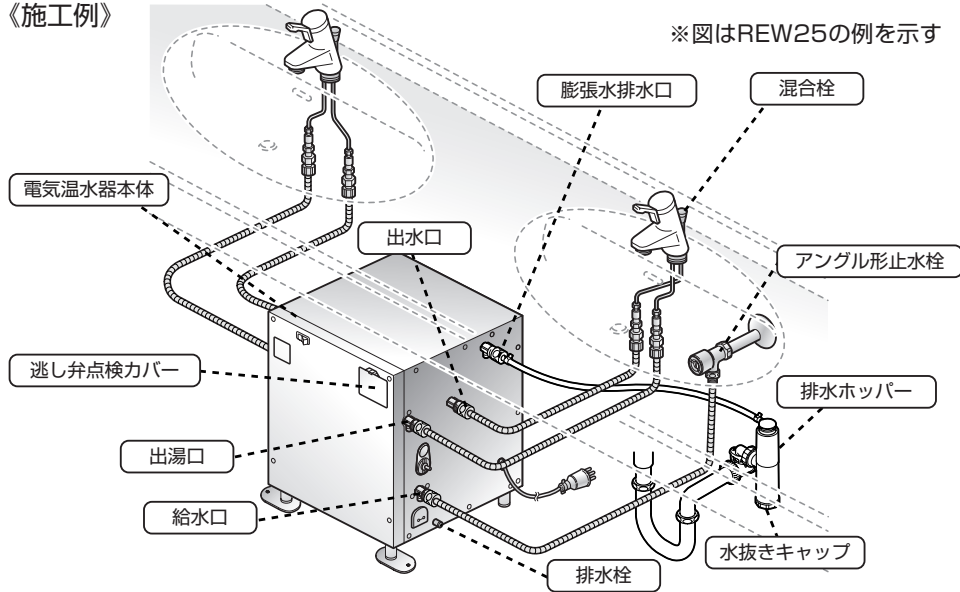
- 6 止水栓を開けて給水し、フィルターキャップ、水抜き付近から水が漏れていないことを確認してください。



# お手入れについて

## 凍結による破損予防について

《施工例》



凍結のおそれがある場合は、次のどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

### ●●● ヒーター通電による方法 ●●●

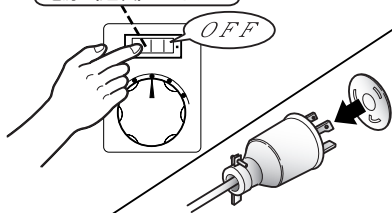
タンク内の水抜きを行わない場合は、電源（運転）スイッチを「入」にしておいてください。また、必要に応じて各配管に保温材又は、ヒーターを巻いてください。

### ●●● 水抜きによる方法 ●●●

●次の手順で水抜きを行ってください。

1 電源（運転）スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。

電源（運転）スイッチ



2 混合栓の水側および湯側を開け、タンク内の湯を完全に排出してください。



湯を出しはじめる時は、必ず水を出しながら湯を出す  
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

混合栓

湯を完全に出す



3 止水栓を開めてください。

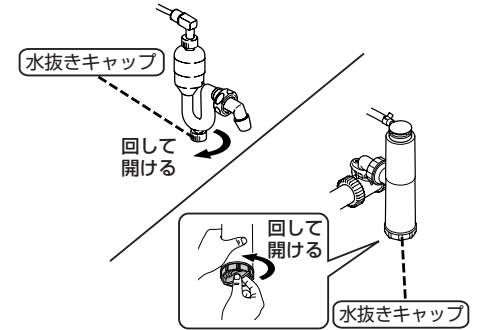
※P24の「水抜き・清掃手順3」を参照ください。

4 混合栓の水抜き栓を開け、混合栓内の水を抜いてください。  
(水抜き栓がある混合栓の場合のみ)

※混合栓の水抜き方法は、混合栓の「取扱説明書」を参照ください。

5 P24～26の「水抜き・清掃手順4～7」に従って本体・連結管内の水を抜いてください。

6 排水ホッパーの水抜きキャップを開けて、排水ホッパー内の水を抜いてください。



### ●●● 水抜き後の処置 ●●●

●水抜き後、次の手順で処置を行ってください。

1 逃し弁の手动レバーを元の位置に戻してください。



2 出湯口、給水口、膨張水排水口の水抜き栓および排水栓を開めてください。

3 排水ホッパーの水抜きキャップを閉めてください。

4 混合栓の水抜き栓を開めてください。

※次に水を入れるときはP8またはP9を参照ください。

## 停電後の対応について（タイマー付き機種のみ）

●タイマーには設定内容を記憶するために電池が内蔵されています。停電後、タイマー表示部の現在曜日、現在時刻をご確認ください。（タイマー付き機種のみ）

### ●●● 現在曜日、現在時刻が正しい場合 ●●●

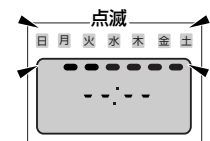
そのままご使用いただけます。

### ●●● 現在曜日、現在時刻が異なる場合 ●●● (下図のような表示が点滅している場合)

次の手順で設定を行ってください。

1 現在曜日、現在時刻を設定してください。（P12）

2 タイマー設定は初期設定に戻っております。再度、タイマー設定してください。（P13・14）



# 故障かな？

## 修理を依頼される前に

こんなとき	確認してください	処置方法
湯が沸かない。 湯にならない。	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	元電源が入っていますか？	ブレーカを入れてください。
	電源（運転）スイッチが入っていますか？	電源（運転）スイッチを入れてください。（P10参照）
	湯温調節ダイヤルをご希望の温度に調節していますか？ （温調ダイヤル付き機種のみ）	湯温調節ダイヤルを回してご希望の温度に調節してください。 （湯温調節範囲：約30℃～75℃）（P10参照）
	タイマーの設定が運転時間帯になっていますか？（タイマー付き機種のみ）	タイマーで運転時間帯の設定を変更してください。（P13参照）
	タンクが空の状態です電源スイッチを入れていますか？	お取付工事店又はTOTOメンテナンス（株）へご相談ください。（保証外修理となります） <b>TEL ☎ 0120-1010-05</b> <b>FAX ☎ 0120-1010-02</b>
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。
湯温が低い。	湯温調節ダイヤルの設定は、あっていますか？（温調ダイヤル付き機種のみ）	湯温調節ダイヤルを回してご希望の温度に調節してください。（P10参照） （湯温調節範囲：約30℃～75℃）
湯も水も出ない。 湯量が少ない。	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	減圧弁やフィルター付止水栓のフィルターが詰まっていますか？	フィルターの掃除を行ってください。（P23・P27参照）
	断水していませんか？	断水していないことを確認してください。
水漏れしている。	機器本体からの水漏れですか？	止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、お取付工事店又は、TOTOメンテナンス（株）に相談してください。 <b>TEL ☎ 0120-1010-05</b> <b>FAX ☎ 0120-1010-02</b>
	配管接続部からの水漏れですか？	水漏れ箇所を締め直してください。
湯が汚れている。	タンク内や配管に工事の際の油や金属粉が残っていませんか？	タンク内の水を入替え清掃してください。（P24～26参照） フィルターの掃除を行ってください。（P23・P27参照）
水の出方が安定しない。	タンクが満水になっていますか？	タンクが満水になるまで給水してください。（P8・9参照）
タイマーの画面表示が消えている。	停電または通電停止（電源プラグ「抜」）後、1時間を経過していませんか？	省エネのためタイマーの画面表示を消灯しているため、故障ではありません。「停電復帰」、「電源プラグをコンセントに差し込む」または「タイマーのいずれかのスイッチを押す」と表示が出ます。

## つぎのような場合は故障ではありません

こんなとき	理由
ときどき水になる。	連続して湯を使うと、湯がぬるくなります。本製品は、タンクに貯めた湯を使用するため、連続して使用された場合は、沸かし上げに時間がかかります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。沸かし上げに時間がかかるようになった。	冬場は、水温が低いため、湯温の低下が著しくなり沸かし上げに時間がかかるためです。
電源（運転）スイッチのランプが消灯している。	タンク内の水が沸き上がると電源（運転）スイッチのランプは、消灯します。
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水が温められ膨張し、高圧になり、逃し弁が作動したためです。
湯が臭う。（甘酸っぱい臭いがする）	配管工事用の接着剤の臭いと思われます。しばらくの間使用していると、徐々に解消されます。

## アフターサービス

点検・修理を依頼される前に「故障かな？」を見て、もう一度ご確認ください。

### 保証書（この説明書のP37が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

### 保証について

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間中を過ぎているときは修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。  
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみについて」（P32）をご確認ください。

### 部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO（株）の所有となります。



# 故障かな？

## 減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。(有料)

商品の寿命における、一般的な交換時期のめやすは以下の通りです。

なお、交換については、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)に相談してください。

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のお手入れ」(P21)をご覧ください。

部品名	交換時期のめやす(お取付日より)	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・わき上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

## 補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えての必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後7年です。

## 修理を依頼されるときは

### 【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)

### 【ご連絡いただきたい内容】

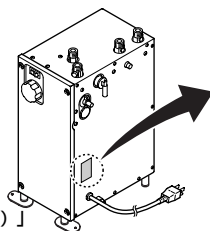
- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④取付店
- ⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

### 【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取り扱いします。詳細はTOTOホームページ(<http://www.toto.co.jp/>)をご覧ください。

### 【ご不明な店や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO(株)お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」



**銘板**

品番をご確認ください。

品番 ○○○○○○

貯湯量

沸上がり温度

使用圧力

## 修理料金のしくみについて

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。

## 仕様

●REW06型 ※〈 〉は、湯温調節ダイヤルなし機種種の仕様です。

機種品番	REW06A1D	REW06A1D1	REW06A1E	REW06A1E1
定格	電圧			
	単相100V			
	周波数			
消費電力				1.1kW
貯湯量		5.8L		
沸き上がり温度		約80℃	約30~75℃	
出湯温度		約38℃	約30~75℃	
沸き上がり時間(入水温15℃→80℃)		約27分	約25分(入水温15℃→75℃)	
給水方式 先止め式(減圧弁・逃し弁付)				
使用水圧 0.05~0.75MPa(自動水栓との接続の場合0.1~0.75MPa)				
使用可能雰囲気温度 0℃~40℃(凍結不可)				
製品寸法 幅175mm×奥行280mm×高さ390mm				
満水質量		約14kg	約13kg	
電源コード長さ		1.5m		
主要部品	ヒーター シーズヒータ			
	減圧弁 設定値: 0.08MPa			
	逃し弁 吹始め圧力: 0.095MPa 吹止まり圧力: 0.088MPa以上			
	自動温度調節器	自動復帰式バイメタル、混合バルブ		液体膨張式サーモスタット
	タイマー	内蔵	—	内蔵
安全装置	温度過昇防止器 手動復帰式バイメタル			
	過電流防止器	ヒューズ	—	ヒューズ
	アース	電源プラグアース付き		

●REW06型

機種品番	REW06A2D	REW06A2D1	
定格	電圧		
	単相200V		
	周波数		
消費電力		1.1kW	
貯湯量		5.8L	
沸き上がり温度		約80℃	
出湯温度		約38℃	
沸き上がり時間(入水温15℃→80℃)		約27分	
給水方式 先止め式(減圧弁・逃し弁付)			
使用水圧 0.05~0.75MPa(自動水栓との接続の場合0.1~0.75MPa)			
使用可能雰囲気温度 0℃~40℃(凍結不可)			
製品寸法 幅175mm×奥行280mm×高さ390mm			
満水質量		約14kg	
電源コード長さ		1.5m	
主要部品	ヒーター シーズヒータ		
	減圧弁 設定値: 0.08MPa		
	逃し弁 吹始め圧力: 0.095MPa 吹止まり圧力: 0.088MPa以上		
	自動温度調節器	自動復帰式バイメタル、混合バルブ	
	タイマー	内蔵	—
安全装置	温度過昇防止器 手動復帰式バイメタル		
	過電流防止器	ヒューズ	—
	アース	電源プラグアース付き	

故障かな？



## 仕様

### ●REW12型

機種品番		REW12A1D	REW12A1D1	REW12B2D	REW12B2D1
定格	電圧	単相100V		単相200V	
	周波数	50/60Hz			
	消費電力	1.1kW		1.5kW	
貯湯量		11.7L			
沸き上がり温度		約80℃			
出湯温度		約38℃			
沸き上がり時間 (入水温15℃→80℃)		約55分		約40分	
給水方式		先止め式(減圧弁・逃し弁付)			
使用水圧		0.05~0.75MPa(自動水栓との接続の場合0.1~0.75MPa)			
使用可能雰囲気温度		0℃~40℃(凍結不可)			
製品寸法		幅250mm×奥行320mm×高さ403mm			
満水質量		約23kg			
電源コード長さ		1.5m			
主要部品	ヒーター	シーズヒータ			
	減圧弁	設定値:0.08MPa			
	逃し弁	吹始め圧力:0.095MPa 吹止まり圧力:0.088MPa以上			
	自動温度調節器	自動復帰式バイメタル、混合バルブ			
	タイマー	内蔵	—(注)	内蔵	—(注)
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル			
	過電流防止器	ヒューズ	—	ヒューズ	—
	アース	電源プラグアース付き			

(注) 中継コードの接続により、タイマー付きとの連動可。

### ●REW25型

機種品番		REW25A1D	REW25A1D1	REW25C2D	REW25C2D1
定格	電圧	単相100V		単相200V	
	周波数	50/60Hz			
	消費電力	1.1kW		2.0kW	
貯湯量		24.7L			
沸き上がり温度		約80℃			
出湯温度		約38℃			
沸き上がり時間 (入水温15℃→80℃)		約115分		約63分	
給水方式		先止め式(減圧弁・逃し弁付)			
使用水圧		0.05~0.75MPa(自動水栓との接続の場合0.1~0.75MPa)			
使用可能雰囲気温度		0℃~40℃(凍結不可)			
製品寸法		幅360mm×奥行395mm×高さ402mm			
満水質量		約29kg			
電源コード長さ		1.5m			
主要部品	ヒーター	シーズヒータ			
	減圧弁	設定値:0.08MPa			
	逃し弁	吹始め圧力:0.095MPa 吹止まり圧力:0.088MPa以上			
	自動温度調節器	自動復帰式バイメタル、混合バルブ			
	タイマー	内蔵	—(注)	内蔵	—(注)
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル			
	過電流防止器	ヒューズ	—	ヒューズ	—
	アース	電源プラグアース付き			

(注) 中継コードの接続により、タイマー付きとの連動可。

※REW12型、REW25型の湯温調節ダイヤルなし機種でシングルレバー水栓を2連設置した場合、水圧は0.1MPa以上でご使用ください。

### ■沸き上がり時間の目安

下表の時間で約80℃(湯温調節ダイヤルありの機種は約75℃)の湯が沸き上がります。

		連続使用 可能人数	給水温		
			5℃(冬)	15℃(春・秋)	25℃(夏)
REW06	100V (1.1kW)	約29人 (約27分)	約31分 (約29分)	約27分 (約25分)	約23分 (約21分)
	200V (1.1kW)		約31分	約27分	約23分
REW12	100V (1.1kW)	約55人	約64分	約55分	約47分
	200V (1.5kW)		約46分	約40分	約34分
REW25	100V (1.1kW)	約109人	約133分	約115分	約97分
	200V (2.0kW)		約73分	約63分	約53分

※( )内は湯温調節ダイヤルあり機種(75℃沸き上げ)の場合

※連続使用人数は、1人当たり0.53L使用時。

給水温度15℃、貯湯温度約80℃(温調ダイヤルあり75℃)出湯温度約35℃。

手洗い人数はTOTOモニター調査より算出した連続使用時の数値です。

TOTO®

## 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)(フリーダイヤル ☎ TEL 0120-1010-05・FAX 0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ 様	
	おところ 〒	
お工事店付名	〒 TEL	
	TEL	
お取付日	年	月 日
品番		

保証対象機種品番	REW-D・Eシリーズ
	REW06型 REW12型 REW25型
保証期間	お取付日から1ヵ年

## ★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、お取付年月日、お取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

## 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書にしたがって正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
- 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 保証期間内でもつぎの場合には有料修理となります。
  - (1) 一般的な洗面器以外(例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など)で使用した場合の不具合。
  - (2) 空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
  - (3) メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
  - (4) 建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
  - (5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
  - (6) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
  - (7) 火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
  - (8) 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
  - (9) 乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合。
  - (10) 電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
  - (11) 指定規格以外の電気(電圧・周波数など)の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
  - (12) 給水・給湯配管の錆や砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
  - (13) 温泉水、井戸水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
  - (14) 輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
  - (15) 本書の提示がない場合。
- 部品交換について 無料修理により交換された部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

## サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1  
お客様相談室 TEL ☎ 0120(03)1010